



20年後の自分たちへと宛てた手紙を読み上げた。

※問い合わせ / 『ウェディングプロデュース金澤syugen』
金沢市泉野出町2-22-6 サンルックスビル2F
☎076・214・4555



映画『能登の花ヨメ』でも登場する、「縄ほどき」という儀式。能登の慣習で、縄をくぐることで、苦難を乗り越えていくという決意を表明する。

新郎：内尾忠昭さん(35) 新婦：裕美さん(29)

会場：挙式・披露宴「つば甚」、2部披露宴「とどろき亭」

プロデュース会社：『金澤syugen』

日時：2009年7月11日(土)挙式



同社プランナーが衣装に合わせてデザインする水引花かごブーケ。同社でしか買えないオリジナルだ。



眼鏡が縁で交際が始まった2人。人前式は、「お眼鏡に合った」という意味で、新婦の父から新郎へと眼鏡が贈られ始まった。



大輪の花のように結われた新婦の髪。梅のかんざしが上品に彩りを添えている。

申込殺到!

ユニークな挙式・披露宴・2次会へ
Clubism編集部が取材に伺います!

【募集要項】

- 応募資格 / 今後石川県内で結婚される方。
- 応募方法 / 2人の氏名、年齢、取材予定の場所と日時、連絡先(携帯)を明記の上、お二人の写真を添えて郵送またはホームページにてご応募ください。
- 応募先 / ㈱金沢倶楽部 Clubism編集部 [L&M] 係
〒921-8562 金沢市泉野出町 2-22-12
<http://www.k-club.co.jp/clubism>
※応募書類の返却はいたしません。

TOPICS 11

個性と伝統で織り成す ユニーク挙式に密着。

金澤syugen

結婚式の演出はまさに十人十色。今回は、プロデュース会社『金澤syugen』が手掛けた挙式・披露宴を紹介する。伝統にカップルの個性を組み合わせ、モダンな演出を取り入れたオリジナル和婚に定評のある同社。その金沢らしい演出と、新郎新婦の思い出や馴れ初めとのユニークなコラボレーションが功を奏し、ゲストにも大好評だった。いつか来る大事な日のために、是非参考にして欲しい。